

秋の交通安全県民運動

平成30年9月21日金～30日日

歩行者がいるな！
気をつけて運転しよう！

反射材が
光ってるわ！



交通安全

統一行動日

平成30年9月21日金

各機関・団体が、交差点等の街頭において
一斉に交通安全啓発活動や交通安全指導を行う日です。



9月30日は
交通事故死
ゼロを
目指す日です！





運動の重点と取組み



1 子どもと高齢者の安全な通行の確保と 高齢運転者の交通事故防止

運転者

「子どもと高齢者を見かけたらスローダウン」…子どもや高齢者を見かけたときは、十分な減速を行い、側方を通過する際には十分な間隔を開けましょう。

子ども

秋口は日没時間が急激に早まることから、暗くなる前には帰宅しましょう。

高齢者

安全な運転に不安のある方は、運転適性相談窓口の利用や運転免許の自主返納、自動ブレーキなどが搭載されたセーフティ・サポートカーS(略称：サポカーS)の利用を検討しましょう。



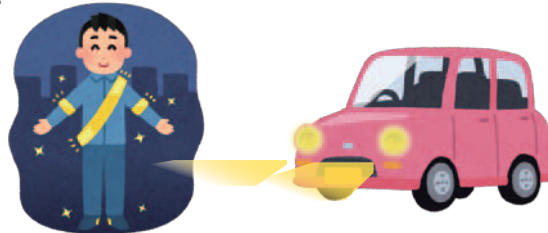
2 夕暮れ時と夜間の歩行中・ 自転車乗用中の交通事故防止

運転者

夕暮れ時には自動車の前照灯を早めに点灯し、夜間の「ハイビーム実践運動」により交通事故防止に努めましょう。

歩行者・自転車利用者

夕暮れ時や夜間に外出するときには、運転者から確認しやすいよう明るい服装や反射材用品を着用し、交通ルールを守りましょう。



3 全ての座席のシートベルトと チャイルドシートの正しい着用の徹底

運転者・同乗者

車に乗るときは、後部座席を含めた全ての座席でシートベルトを正しく着用し、お互いに確認しましょう。

家庭・地域・職場

シートベルトの正しい装着方法やチャイルドシート本体の確実な取付け方法等について話し合い、正しい使用を習慣づけましょう。



4 飲酒運転の根絶

運転者

飲酒運転の悪質性・危険性を理解し、飲酒後に急用が生じた場合であっても、酒気を帯びた状態で車両等の運転をしないようにしましょう。

家庭・地域・職場

飲食店等における運転者への酒類提供禁止の徹底およびハンドルキーパー運動を促進しましょう。



5 交通安全3S (Save Silver, Save Child, Slow Down) +2アクションの励行

●Save Silver (高齢者の事故抑止)

深夜に危険な行動と思われる高齢歩行者を見かけたときは110番、「交通安全おたすけコール」(0776-23-4949)へ積極的に通報しましょう。

●Save Child (子どもの事故抑止)

家庭、地域、職場において、子どもに対する交通安全指導や誘導を行うなど、子ども自身の安全行動を促進しましょう。

●Slow Down (ゆとりある速度での運転)

幹線道路等において見せる街頭啓発活動を推進し、ゆとりある速度での運転を実践する「スロードライブ」意識を定着させましょう。

●交通事故が起きにくい環境づくり

「従業員の安全教育」、「家族への呼びかけ」、「地域での交通啓発活動」などの交通安全活動を職場ぐるみで推進することにより、交通事故のない「安全で安心な福井」の実現を目指しましょう。

●クルマに頼り過ぎない社会づくり

通勤・通学等での過度なクルマの利用を見直し、公共交通機関への転換を図るため、カー・セーブ運動を促進しましょう。

6 「国体・障スポ」に向けた 交通マナーアップの推進

「国体・障スポ」に向け、「横断歩道 止まってゆずろう 思いやり福井」運動の推進など、交通マナーアップを図りましょう。

